



森林総合研究所で

つくば、ホンモノ!
TSUKUBA, HONMONO!

森林総合研究所 野生動物研究領域 主任研究員
Junco Nagata 永田 純子さん

さいたま市生まれ。東京理科大学基礎工学部卒業、北海道大学大学院で博士号(地球環境科学)取得。カリフォルニア大学パークレー校を経て、現在は森林総合研究所で遺伝学的アプローチから野生動物を研究。

つくばで輝く
女性研究者

森林総合研究所で
野生動物の研究に
没頭する永田さん。研究
の楽しさや、自然との
つながりについて、自
らの経験から語って
います。

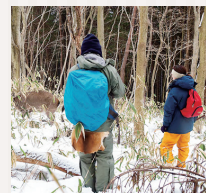
野生動物の研究は、
子分析など科学的
根拠に基づいた「
保護管理」が主な
研究テーマ。全国
的に増えすぎたニ
ホンジカが引き起
こす農林業被害を
防除するための管
理体制の基礎デー
タとなる個体群の
遺伝子分析ほか、
アマミノクロウサ
ギなど絶滅危惧種
の糞に残るDNA
を解析することで生
数推定法の開発など
も行っている。フィ
ールドワークが好き
ですが、研究室で
のDNA解析も重
要な仕事。動物と
人間が共存できる
ような生態系のバ
ランスを大切に
したいですね。

大自然に魅了され 野生動物の研究へ



趣味のマウンテンバイクと家族

「自然に魅了され、
た時の感動が、今
の仕事につながっ
ています」。大学で
はバイオテクノロ
ジを学び、最先
端のゲノムプロ
ジェクトにも参
加。卒業後に「憧
れの地」となった
北海道で大学院
に進み博士号を



ニホンジカのフィールド調査

《陸上から理系女子へ》
幼少の頃は、実家近
くのザリガニ釣りやカ
ブトムシ捕りなどに忙
しい生き物好きだった。
中学・高校では陸上部で
活躍し、オリンピック出
場まで夢見ていたがケ
ガで断念。大学1年の時
に過ごした北海道長万
部で地球環境の
研究に興味を持っ
た。「北海道の大
自然に魅了され、
た時の感動が、今
の仕事につながっ
ています」。大学で
はバイオテクノロ
ジを学び、最先
端のゲノムプロ
ジェクトにも参
加。卒業後に「憧
れの地」となった
北海道で大学院
に進み博士号を

取得。その後、日本学術
振興会海外特別研究員
として渡米し2年間研
究に没頭する中、シエ
ラハウスで出会ったアメ
リカ人と結婚。公私とも
充実の日々を過ごした。
「研究に集中できた上
に、苦手な英語も上達し
たのは主人のおかげです」。

つくばの暮らし

結婚後しばらくは日
米で離れての生活が続
いたが、現在は活発な男
の子2人と夫婦の家族
4人でつくば市に住ん
でいる。自身も暮らして
いると感じているが、生
物学者として都内の大学
に通勤する夫もつくば
は外国人も多くフレンド
リーな雰囲気。自然も豊
かで暮らしやすい街と
満足しているという。趣
味のマウンテンバイク
では、25歳の時にケニア
の大会に初参加してから
現在まで各地の大会に
参加している。「ハード
なスポーツなので生傷が
絶えませんが、私を支え
てくれる大切な趣味な
んです」と笑顔。